

# 好奇心や夢を乗せ発射!

## 日本宇宙少年団 市川COSMOS分団

### 水ロケットに子供たち大歓声

トルで一人一つずつ作 飛ば原理を近くの公民 員で河川敷に移動。打 ち上げは一度に3人ず につ行われた。ロケット に水500ミリの入れ

同分団は、日本宇宙 少年団の県内3つ目の 分団として昨年10月に 発足。子供たちの「科 学する心」や「好奇心」

「夢」をはぐくむこと などを目的に、宇宙セ ンターの見学や紙飛行 機作り、宇宙食の調理 など、宇宙にまつわる

活動を月に1度のペー スで行っている。現在 の分団員数は44人。男 子の比率はほぼ同じ

で、市川市だけでなく 近隣市の子供たちも多 く入団している。

この日は、子供たち や保護者、指導にあた るリーダーなど総勢70 人ほどが参加。まずロ ケットや水ロケットが

完成後は全

この日は、子供たち や保護者、指導にあた るリーダーなど総勢70 人ほどが参加。まずロ ケットや水ロケットが

市川市大洲地先の江 戸川河川敷で20日、日 本宇宙少年団市川COS MOS分団の子供た ち約40人が、ペットボ



てからランチャーにセ ットし、手動のポンプ で5気圧に加圧。全員 が冷たかった。すぐウ ントダウンをしてス イッチを押すと、ロケ ットが水しぶきを上げ

ながら勢いよく飛び出 し、「オーッ」「すごー い」「面白〜い」と大 歓声が上がった。

会場の都合であまり 飛ばないよう圧力を抑 えたが、飛距離は全員 70センチ以上という安定ぶ り。最長記録は122 センチに達した。市立国府 台小4年の佐久間日向 君は「かなり飛んだし、 ロケットの前の部分

子供たちの期待を乗 せたロケットが水し ぶきを上げて威勢よ く飛び立つ

入団希望者は、氏名 (ふりがな)・生年月日 (西暦)・学校名・学年 と、保護者(連絡者) の氏名(ふりがな)・ 続柄・住所(〒)・固

も潰れて面白かった、 同柏井小5年の小林正 洋君は「飛ば瞬間に水 が冷たかった。すぐく 飛んだので作った甲斐 があった」と笑顔を見 せていた。

同分団は、分団員と リーダーを随時募集し ている。

分団員は小学3年生 から中学生までが原 則。会費は登録料(初 回のみ)2千円と団費 2400円、分団費 同1200円。月1回 の活動では別途教材費 が必要となる。

入団希望者は、氏名 (ふりがな)・生年月日 (西暦)・学校名・学年 と、保護者(連絡者) の氏名(ふりがな)・ 続柄・住所(〒)・固

定電話番号・ファクス リーダーは、子供が団を支援できる賛助  
番号・PCメールアドレス 好きで、科学工作や実 員（個人または団体・  
レス・携帯電話番号・ 験、自然観察などに興 企業）も募集中。一口  
携帯メールアドレスを 味がある人などが対 5千円で、一口以上（一  
書いて、同団分団長・ 象。希望者は自己紹介 年分）。応募はeメー  
長友正徳さんにeメー を添えて長友さんにe メールで長友さん。  
ル (Nagatomom@yb メール。  
b.ne.jp)。

また、財政的に同分